

関係各位

呉市医師会臨床検査センター

検査センターからのお知らせ

検査内容変更のご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、別掲項目について本年4月より検査内容・基準値等を変更させていただくことと致しましたので、取り急ぎご案内致します。誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆検査内容・基準値等 変更対象項目

検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
ビタミンB12 (シアノバリン) 検査実施料 : 136 点 判断料 : 144 点 《生I》	検査方法 基準値	CLEIA 180~914 pg/mL	CLIA 233~914 pg/mL	溶血影響で高値傾向 EDTA 加血液は検査不可(高値傾向)
葉酸 検査実施料 : 146 点 判断料 : 144 点 《生I》	検査方法 基準値	CLEIA 4.0 ng/mL 以上	CLIA 3.6~12.9 ng/mL	溶血影響で高値傾向 EDTA 加血液は検査不可(高値傾向)
フォン・ウィルブランド因子活性 (リステチンコファクター) 検査実施料 : 126 点 判断料 : 125 点 《血液》	検査方法 基準値	LA (ラテックス凝集比濁法) 血液型 O 型 48.2~201.9 血液型 A、B、AB 型 60.8~239.8 %	50~150 %	リウマチ因子が高値の場合 (100IU/mL 以上) は高値傾向
フォン・ウィルブランド因子定量 (第Ⅷ因子様抗原) 検査実施料 : 147 点 判断料 : 125 点 《血液》	基準値	血液型 O 型 42.0~140.8 血液型 A、B、AB 型 66.1~176.3 %	50~150 %	血液型 O 型では他の A、B、AB 型よりも 25%低い傾向
M2BPG i 定量 (Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体) 検査実施料 : 194 点 判断料 : 144 点 《生I》	基準値	0.84 AU/mL 未満	陰性 (-) (C.O.I) 1.00 未満	定量試薬変更の為
プロコラーゲンⅢペプチド (P-Ⅲ-P) 検査実施料 : 136 点 判断料 : 144 点 《生I》	検査方法 基準値	CLIA 3.62~9.52 ng/mL カットオフ値 (肝に線維化のみ られる疾患) 6.95 ng/mL	I RMA 0.3~0.8 U/mL	測定試薬変更の為

＜変更期日＞ 令和7年4月1日(火) 受付日分より

◆ 検査センター内検査 → 外注検査 (LSI メディエンス) へ変更

下記項目は、受託僅少の為、令和7年4月より外注検査とさせていただきます。

検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
ジゴキシン 特定薬剤治療管理料 [470 点]	検査方法 検査場所 基準値	E I A 外注委託 (LSI メディエンス) 0.5~1.5 ng/mL	CLIA 検査センター内検査 0.8~2.0 ng/mL	受託僅少の為
テオフィリン 特定薬剤治療管理料 [470 点]	検査方法 検査場所	E I A 外注委託 (LSI メディエンス)	CLIA 検査センター内検査	受託僅少の為 基準値変更なし

<変更期日> 令和7年4月1日(火) 受付日分より

◆ 検査中止項目

下記項目は、受託僅少、機器老朽化の為、令和7年4月より検査中止とさせていただきます。

検査項目名	中止理由	代替項目
<u>風疹 I g G 《CLIA》</u>	<u>受託僅少の為</u>	<u>風疹 I g G 《E I A》</u>
<u>ムンプス 《CF》</u>	<u>受託僅少の為</u>	<u>ムンプス I g G 《E I A》</u> <u>ムンプス I g M 《E I A》</u>
<u>免疫電気泳動</u> <u>(抗ヒト全血清による定性)</u>	<u>測定機器老朽化の為</u>	<u>免疫電気泳動</u> <u>(免疫固定法による M 蛋白同定)</u>
<u>抗カルジオリピン抗体 IgG/IgM/IgA</u>	<u>受託僅少の為</u>	<u>抗リン脂質抗体 (APL) パネル</u>
<u>抗カルジオリピン抗体 IgA 《CLIA》</u>	<u>受託僅少の為</u>	

<最終受付日> 令和7年3月29日(土) 受付分まで

【お問い合わせ先】 呉市医師会臨床検査センター
TEL (0823) 25 - 7755